

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
50	東京造形大学	アニメーション論 A	和田 敏克	2	前期	火	14	13:20～15:00	東京造形大学	20

【到達目標】

- ①世界の切り紙(カットアウト)アニメーション作品とそのバリエーションへの理解を深める
- ②PR・教育のための短編映画と日本の立体アニメーションの歴史を知る
- ③実際の制作過程やメイキング紹介によって、実践への興味をより深める
- ④アニメーションのなかのミュージカルやギャグを<動き・リズム>として研究する

【授業の概要】

多彩なアニメーション作品とその表現のなかでも、この講義では特に、<切り紙><ミュージカル><ギャグ><PR・教育映画>に注目し、世界の作家的な短編作品を研究してゆきます。作家やその時代背景といった、通常の<作家・作品論>は概論的に紹介しつつ、むしろ特定の作品のなかの、<仕掛け>や<演出の工夫>などといったディテールをピックアップしてゆきながら、その作家・作品の核心を、<アニメート>の視点で具体的に掘り、アニメーション表現へのより深い、実践的な興味を喚起します。また講師の和田自身が制作に携わったアニメーション作品のメイキングも紹介。<実践>へ向けて研究を深めます。

【授業内容】

1. 授業ガイダンス・和田敏克の作品と紹介『ビップとバップ』『スキマの国のポルタ』
2. 連句アニメーション『冬の日』の世界 A
3. 連句アニメーション『冬の日』の世界 B
4. 切り紙アニメーション A(代表的な作家と作品)
5. 切り紙アニメーション B(さまざまな国・時代・作家)
6. G9+1 によるリレー&ミュージカル・アニメーション A
7. G9+1 によるリレー&ミュージカル・アニメーション B
8. B・ボヤール監督の切り紙アニメーション
9. 持永只仁監督と岡本忠成監督～短編 PR 映画と日本の人形アニメーションの歴史 A
10. 持永只仁監督と岡本忠成監督～短編 PR 映画と日本の人形アニメーションの歴史 B
11. その他の世界短編アニメーション(作家とその作品研究)A
12. その他の世界短編アニメーション(作家とその作品研究)B
13. みんなのうたと現代日本のアニメーション
14. 『スキマの国のポルタ』メイキング

【成績評価方法】

主体的な授業参加度(40%)、提出物(50%)、授業態度(10%)により評価する。

【教科書】

基本的にはなし。
必要な場合には適宜配布。

【参考書、教材等】

特になし。

※ この授業は、4/14(火)が初回です。